

塩化物の需要内訳 (2015年度)

(単位：トン)

用途部門	品目	塩酸 (35%換算)			液体塩素 (100%換算)	次亜塩素酸ソーダ (12%換算)
		合成塩酸	副生塩酸	計		
紙・パルプ		30,738	35,629	66,367	27,512	68,616
化学繊維		909	673	1,582		6,643
染色整理		494	124	618		10,542
アルミナ			120	120		245
食品		37,104	16,538	53,642	255	21,735
石油精製		4,876	14,618	19,494		4,033
セロファン		60	701	761		1,217
化学工業		416,358	663,393	1,079,751	402,978	328,050
	無機化学	70,519	103,147	173,666	47,954	36,631
	次亜塩素酸ソーダ		102,988	102,988	25,253	5,926
	その他の無機化学	70,519	159	70,678	22,701	30,705
	有機・石油化学	3,870	144,227	148,097	188,075	11,777
	染料・中間物	12,774	34,910	47,684	18,007	1,128
	石けん・洗剤	491	115	606		30,799
	電解ソーダ	104,728	169,005	273,733	168	16,841
	プラスチック	2,773	16,775	19,548	66,226	1,701
	高度さらし粉	436	120	556	655	120
	その他化学工業	220,767	195,094	415,861	81,893	229,053
非鉄金属		12,487	28,238	40,725	9,098	7,095
電機・電子		51,875	14,219	66,094	730	11,152
医薬		13,834	7,859	21,693	2,161	4,575
鉄鋼		30,069	38,995	69,064	310	24,592
農薬		3,216	1,518	4,734	13,577	5,053
電力		8,066	2,769	10,835		2,146
上下水道		930	1,792	2,722	6,424	151,036
水処理・排水処理		16,898	67,781	84,679	364	54,821
その他		19,530	79,536	99,066	1,875	198,195
合計		647,444	974,503	1,621,947	465,284	899,746

注1) 需要内訳は、輸入を含まない出荷実績による。

注2) 塩酸の内、副生塩酸は会員数量のみ。このため、塩酸計も会員数量だけの表示。

注3) 表中の項目の内、12ページの円グラフに表示のないものは、化学工業については「その他化学工業」に、また、他のものについては「その他」に含めて表示している。

2015年度の合成塩酸の需要の内訳を見ると、電解ソーダ、染料・中間物向けなど、ごく一部で対前年度比増加しましたが、他の分野では振るわず、全体で対前年度比-7.4%の減少となりました。

一方、副生塩酸（会員外数量を除く）では、化学工業、紙・パルプ、水処理・排水処理向けなど多くの分野で好調で、全体で対前年度比+15.2%の増加となりました。

このため、塩酸全体でも対前年度比+5.0%の増加となりました。

しかしながら、会員外の需要数量（生産数量）が大きく減少したことから、これを含めた塩酸の総需要量は、同-6.2%の減少となっています。

液体塩素の需要は、農薬向けなど一部に振るわなかった部門もありましたが、化学工業、紙・パルプ、上下水道向けなど、多くの部門で対前年度比増加しました。全体合計でも対前年度比+13.4%の増加となりました。

次亜塩素酸ソーダの需要は、主力の上下水道、化学、紙・パルプを含め、全般的に低調に推移したため、全体合計でも、対前年度比-0.7%の減少となりました。

高度さらし粉の内需は、主力の水処理・排水処理が減少したことから、全体で-3.5%の減少となりました。

輸出は引き続き好調で、対前年度比+2.8%の増加となり、需要合計では同+0.88%の増加となりました。